

発展課題2年生「自分で算数の問題を作る発展学習」

☆もし学習時間に余裕があれば、おうちの方の助言のもと、家庭学習ノートに取り組みせてみてください。

★まずは、基本課題に取り組みましょう。

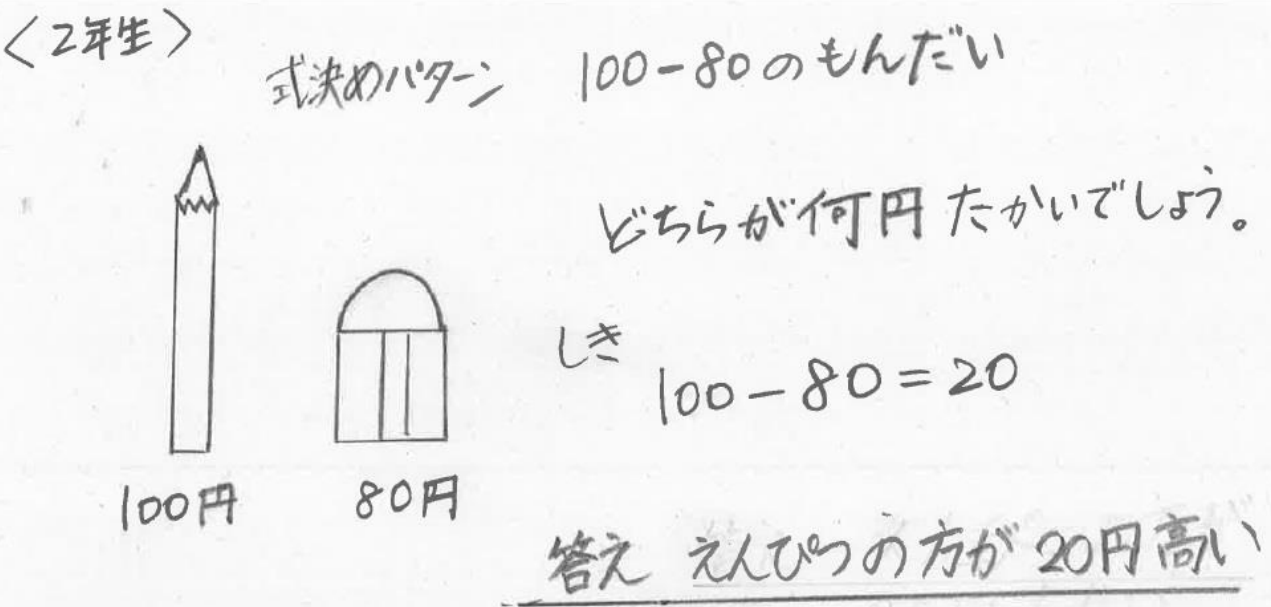
- (1)教科書とノートと筆記用具(定規等も)を用意する。
- (2)問題作りの2パターンのうち、どちらか一つを選ぶ。 → 2パターンは(8)で説明。
- (3)どちらかのパターンで問題をつくる。
- (4)問題を作る時に、問題をイメージできる絵や図を描く。(絵と問題どちらが先でもよい。)
- (5)自分で問題を解く。(式も答えも、きちんと書く。)
- (6)自分で赤えんぴつで丸をつける。(どんどん電卓等を活用する。)
- (7)丸を付けた時、問題の意味や数値、単位等が正しくなかったら問題を赤えんぴつで直す。
- (8)作問の2パターン

式決めパターン

- ①最初に式を決める。
- ②その式になる問題をつくる。
- ③問題をイメージできる絵や図を描く。(②と③は、どちらが先でも同時でもかまいません。)
- ④問題を解く。
- ⑤赤えんぴつで丸をつける。
- ⑥正しくないところを直す。

<例>

<2年生> 式決めパターン 100-80のもんだい



100円 80円

どちらが何円たかいでしょう。

しき $100 - 80 = 20$

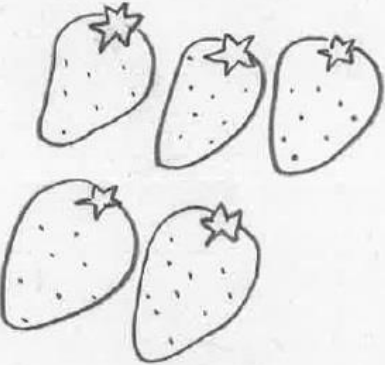
答え えんぴつの方が20円高い

問題決めパターン

- ①最初に教科書に出ている問題を選ぶ。(教科書の問題のページ数と問題番号を書く。)
- ②その式問題と同じような問題をつくる。
- ③問題をイメージできる絵や図を描く。(②と③は、どちらが先でも同時でもかまいません。)
- ④問題を解く。
- ⑤赤えんぴつで丸をつける。
- ⑥正しくないところを直す。

<例>

<2年生> P82 ⑤と同じタイプの作問



イチゴが5こありました。3こたべたあとに、4こもらいました。
なんこになりましたか。

しき $5 - 3 + 4 = 6$

こたえ 6こ

作問は、楽しいだけでなくとても深い学びの発展課題です。

最初は、簡単なものからやってみるといいですよ。

大切なことは、イメージをふくらませる絵や図を描くことです。

絵を描くことで、自分のイメージがふくらみ、間違いに気づいたり数値や単位についての理解が深まります。

自分で問題を解いて、確かめる所までできたら最高です！

レッツチャレンジ！

